



case 2

## 食べ物を食べてじんましが出了!

### 観察ポイント




- ☑ 意識がもうろうとしていないか
- ☑ ゼイゼイした呼吸をしていないか
- ☑ 腹痛や嘔吐はないか
- ☑ 脈はしっかり触れるか

### 初期対応

- 意識がもうろうしていれば仰向けに寝かせ、枕などで足を15~30cmほど高くする
- 呼吸が苦しければ呼吸を楽にするために上半身を起こして後ろに寄りかからせる
- 嘔吐を繰り返すようなら吐物で窒息しないように体と顔を横にして寝かせる
- 発疹のみでかゆみが強いようなら冷タオルで冷やす
- すでにエピペンを処方されてアナフィラキシーを疑えば躊躇なく打つ

### 救急車を呼ぶタイミング

ぐったりして意識がもうろうとしている、息が苦しそう、顔色が悪い、脈が触れにくい、嘔吐を繰り返したり我慢できないほどの強い腹痛がある場合

消化器の症状	呼吸器の症状	全身の症状
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 繰り返し吐き続ける</li> <li>● 持続する強い(がまんできない)おなかの痛み</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● のどや胸が締め付けられる</li> <li>● 声がかすれる</li> <li>● 犬が吠えるような咳</li> <li>● 持続する強い咳込み</li> <li>● ゼーゼーする呼吸</li> <li>● 息がしにくい</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 唇や爪が青白い</li> <li>● 脈を触れにくい・不規則</li> <li>● 尿や便を漏らす</li> <li>● 意識がもうろうとしている</li> <li>● ぐったりしている</li> </ul> 

日本小児アレルギー学会アナフィラキシー対応ワーキンググループ:一般向けエピペン®の適応より引用  
<https://www.jspaci.jp/gcontents/epipen/> (2020/6/2参照)



case 3

## 暑い中で遊んでいて急に倒れた!

### 観察ポイント

- ☑ 意識はしっかりしているか
- ☑ 呼びかけに対応する返答の内容に問題ないか
- ☑ 筋肉痛やけいれんはないか
- ☑ 頭痛や嘔吐はないか
- ☑ 体温は高いか
- ☑ 自分で水分を摂取できるか

### 初期対応

- 屋外の場合は涼しい場所へ移動、屋内の場合窓を開けて換気する
- 扇風機やエアコンで室内の温度を下げる
- 衣服を緩め、わきの下に冷たいものを入れるなどで体温を下げる
- スポーツドリンクなど塩分を含んだ水を少量頻回で補給する

### 救急車を呼ぶタイミング

意識がはっきりしない、痙攣を認める場合



case 4

## 海、川、プールで溺れたみたい!

### 観察ポイント

- ☑ 意識はしっかりしているか
- ☑ 息をしているか
- ☑ 顔色はどうか
- ☑ 脈は触れるか

### 初期対応

- 救助用具や浮具を使って救助し、まずは水から引き上げる
- 低体温を防ぐため濡れた衣服を脱がせ乾いたタオルで覆う
- 誤嚥の可能性があるため水を吐かせるためのハイムリッヒ法は行わない
- 飛び込みによる首の損傷を疑えば首を固定する
- 意識がない、息をしていない、顔色が蒼白、脈が触れないなどあればすぐにCPR開始

### 救急車を呼ぶタイミング

淡水か海水かに関係なく軽症に見えてもいったんは病院搬送が必要になる

